

第17回愛媛大学医学部同窓会東日本支部総会 報告

今年も、恒例の1月第4土曜日の19時より、アルカディア市ヶ谷で開催。

母校から、お二人の教授をお招き致しました。

お一人は、愛媛大学大学院医学系研究科産婦人科・地域小児・周産期学講座教授 松原圭一先生。「妊娠高血圧症候群の病態と臨床、そして、愛媛大学の現状について」をお話し頂き、The Lancetにfirst authorで愛媛大学から載せるのに、改めて母校の講師力の凄さを認識致しました。お二人目は、救急航空医療学講座教授 佐藤格夫先生。「愛媛県におけるドクターヘリ運航と救急医療」をスマートに凄みを持ってお話し頂きました。流石、京都大学で看板になっておられた実力を実感致しました。ドクターヘリでは、宇和島-松山間が23分だそうです。

そして、いつもの歓談。東の間でしたが、楽しい時間でした。このクオリティを関東在住の若手同門医師に届ける企画も増やして参ります。また、東日本支部では、事務局運営に会員管理ソフトを導入予定です。関心ある支部会はご連絡下さい。



(文責 9期生 酒向 正春)

第9回愛媛大学医学部同窓会中国支部総会 報告

令和元年5月25日、ホテルグランヴィア岡山で第9回中国支部総会が開催されました。この会は2年毎に広島、岡山で交互に開催しており、今回は岡山において4回目の開催となりました。参加者は1期生から19期生まで24名。支部代表下原康彰先生(1期生)の挨拶で始まり、岡山市出身の長槽巧先生(済生会西条医療福祉センター長、前愛媛大学医学部麻酔・周術期学教授)に「愛媛での44年間 - 痛みの治療の変遷 -」というタイトルで記念講演を賜りました。「痛みの医療の今昔」に始まり、「慢性痛の機序」、「痛みに対する考えの変遷」など先生がライフワークにされていた「痛み」のお話を分かりやすく解説していただきました。

懇親会ではそれぞれ近況報告を行いました。学生時代や最近の身近な話題が飛び交い楽しい時間を過ごすことができました。同じ地域の同期生、そして先輩、後輩の先生方との交流はそれぞれの地域における医療ネットワーク構築に大いに役立っていると感じられました。その後ホテル最上階のラウンジに場所を移し、懐かしい話題で夜遅くまで盛り上がりしました。

この会は中国地方におられる先生方に案内を出していますが、広島、岡山での開催のため両県以外の参加者はほとんどありません。山口、鳥根、鳥取の先生方も同期の先生たちと連絡を取り合うなどして参加いただけることを願っています。次回は2年後(令和3年)に広島で開催予定です。多くの先生方の参加をお待ちしています。

(文責 田辺 耕三)



第16回愛媛大学医学部同窓会九州支部総会 報告

皆さんお元気ですか。今年も愛媛大学医学部九州支部同窓会を7月27日ホテル日航福岡にて行いました。

今年同窓会は、17名でした。福岡県8名、熊本県3名、長崎県2名、大分県2名、山口県1名、わざわざ沖縄から参加していただきました久高先生(9期生)をはじめ、1期生から21期生まで、お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。皆元気で和気藹々とした雰囲気でした。

今回の講演は、「脳神経外科 最近の話題」の演題で現在下関市立病院脳神経外科勤務の中村隆治先生(5期生)にお願いしました。

その後、写真撮影、懇親会となり近況報告も交えながら会食を行いました。その中で、NHK大河ドラマ「いだてん」の金栗四三の孫である酒井先生(8期生)のテレビの裏話などもされました。無事同窓会は終了し、ホテル内で二次会を行い来年の再会を誓いました。

来年は令和2年7月18日(土)18時30分よりホテル日航福岡にて開催予定です。

九州在住や九州に赴任された先生がおられましたら一人でも多く出席していただけるようご理解ご協力をお願いします。

愛大の各医局の先生で九州出身の方の参加も歓迎します。また研修医で九州勤務の方も参加よろしくをお願いします。



事務局 すみい婦人科クリニック 澄井 敬成(8期生)sumiic@k9.dion.ne.jp
九州支部長 角整形外科医院 角 典洋(2期生)sumi-clinic@mx2.tiki.ne.jp

(文責 角 典洋)

愛媛大学医学部同窓会 東海・中部支部の設立

愛媛大学医学部は昭和48年に新設医大・医学部として設立され、まもなく設立50周年を迎えます。遅ればせながら、東海・中部同窓会支部を設立しましたので報告させていただきます。

愛媛大学医学部の卒業生は、愛知県ですですに100名を超え、岐阜・三重を含めた東海3県には約180名、静岡、新潟、長野、富山、石川、福井を含めた中部9県では約250名が各地で活躍されています。昨年、本誌から東海・中部地区の卒業生に同窓会支部設立のメッセージを送りました。それ以後、手分けしてメールやFacebook、Line等で東海・中部支部の設立を呼びかけました。そして、9月23日、名古屋市立大学の臨床講義室で設立集会を開催し、規約の制定や組織編成を行いました。愛媛大学同窓会幹事の熊木天児先生(H7年卒:愛知県出身)も急遽駆けつけてくれ、また、関東支部や近畿支部、中国支部、九州支部の規約や運営方針も参考にさせていただき、大変スムーズに運びましたこと改めて御礼申し上げます。役員は、ご本人からまだ承諾いただけていない方もおられますが下記のように決まり、来年2月1日(土)のオリンピックイヤーに名古屋で第1回の東海・中部支部同窓会を開催することが決まりました。詳細は12月末日までに大学同窓会HPおよび愛大同窓会FBグループにアナウンスします。薬師神同窓会会長にも参加していただきますので、東海・中部在住の皆さんには、万難を排して参加いただけますよう、よろしく願いいたします。



設立集会後は名古屋市大近くにある「鈴喜」で歓談しました。「鈴喜」はかつては松岡修造や錦織 圭などプロテニスプレーヤーが訪れたことのある鳥料理専門店です。気楽でお打打ですので、是非、名古屋にお越しの際は立ち寄ってください。久しぶりに同級生や30歳も年齢差のある後輩と歓談しましたが、サークルや松山、愛媛の話題になると年齢や時の流れを忘れてしまいました。皆さん、2020年2月1日、よろしく!

追伸:東海・中部在住の皆様、Gmailなどメールアドレスを事務局の石久史 <ehimemed.tokaichubu01@gmail.com >まで、送付いただけましたら幸いです。今後の連絡先・問い合わせ先として活用したいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

(文責 2期生 村上 信五)



愛媛大学医学部同窓会 東海・中部支部 役員

会長:村上信五(S55)
副会長:富永真琴(S59)、宮島雄二(S59)
事務局長:大石久史(H8)
常任幹事:総会担当 中川雅裕(H3)
広報担当 宮崎龍彦(H2)、丹羽宏文(H26)
会員管理担当 大石久史(H8)
会計担当 讃岐徹治(H7)

監査:村手孝直(S55)、柘植真人(S60)

学年担当
S54-S63年卒:山内智之(S62)、野本周嗣(S62)
H1-H10年卒:佐藤俊昭(H2)、栗崎功己(H3)
H11-H20年卒:竹田育子(H17)、藤井亜弥(三好)(H17)、滝澤直歩(H20)
原田生功磨(H16)、植松隆(H17)
H21-H30年卒:成田真実(H22,旧岡本)、山家佑介(H25)、加藤哲朗(H23)